

月刊 学校だより

年始号

出雲農林高校
PTA

「根拠のない自信を持って！」

校長 山藤 美之

出雲農林高校

〒693-0046

出雲市下横町 950 番地

TEL0853-28-0321

FAX0853-28-0355

<http://www.izuno.edu.jp/>

三学期の始業式に生徒の皆さんに言った言葉で、脳科学者の茂木健一郎さんが著書や出演したテレビ番組で言っておられます。月報の紙面を借りて、再度、説明してみたいと思います。

大人に向かってこの言葉を言うにはリスクがありません。なんら根拠がないのに「大丈夫」とか「まかしてください」「なんていう大人がいたとしたら、その人は信用できない人と判断されるでしょう。しかし高校生諸君はそれを言うことが許されると思います。それが、将来の可能性がある若者の特権です。「自分には無理だろうなあ」とか「どうせ自分なんか」と思っている人、そんなに下を向かないでください。顔をあげ、胸を張って、アレコレと考えずに、何も気にせずに、とりあえず言ってみましょう。

「私はできる!」、「トップに立つぞ!」、「ビッグになる!」
そして、それを言い続けましょう。ひたすら思い込みましよう。ひたすらです。それは意外と難しいことです。多くの方が「そうは言ってもなあ」と弱気になってしまいます。それでは根拠のない自信はそのまま根拠がないままになってしまいます。ひたすら思い続ける。それが出来たら、自然に、根拠を作るための努力ができるようになるはず。やがて根拠が自然に身についてくるのです。

夢を実現させる第一歩は、根拠のない自信を持つことなんです。すべての農林生よ、根拠のない自信を持って!



平成 25 年度、 新たな体制で出農を盛り上げていきます

一月八日に、旧役員と新役員の引継式が行われました



会計監査 藤江志帆
会計監査 岡垣壮太
副会長 河原裕樹
副会長 坂根由衣
会長 宮廻美希



会計監査 中谷百絵
会計監査 園山真理子
副会長 妹尾莉奈
副会長 金築摩純
会長 曾田春奈



会計監査 佐佐木裕大
会計監査 下田遥香
副会長 木村 綾
副会長 島田和紗
会長 長島拓人

生徒会長

食品科学科 長島 拓人

私たち生徒会は、みんなが楽しいと思えるような学校を作っていきたいと思っています。そのためには、まずみんなの信頼を得ることが大事だと思うので、生徒一人一人の要望や意見に応えていく体制を取りたいです。また、私たちが目指している、みんなが積極的に意欲を示し、年間行事に取り組めるような環境作りを生徒会が中心となって行っていきたいと思います。みんなの協力があつてこそ実現させることができるので一年間よろしくお願ひします。

農業クラブ会長

動物科学科 曾田 春奈

私たち農業クラブ新役員は活動内容が見え、積極的に参加したくなるような農業クラブを作り上げて行きたいと思っています。その他にも農業鑑定競技や意見発表などの大会に力を入れ、全国でも有名な農業高校となるように出雲農林高校をより発展させていきたいと思います。

家庭クラブ会長

食品科学科 宮廻 美希

来年度は「家庭クラブの活動をたくさんの人に体験を通して知ってもらおう」という目標を立て、実現するために二点を意識して企画していこうと考えています。

一点目は、「興味を持ってもらえる活動」を企画することです。これは、たくさんの人に参加してもらいたいからです。

二点目は、「生活を豊かにする活動」です。楽しいだけでなく、普段の生活に生かせる事を企画していきたいと思います。役員と共に頑張っていけますので、よろしくお願ひします。

部活動激励講演会

十二月四日、本校部活動の活性化を目的とした講演会が開催されました。

講師は、バレーボール指導者の龍神秀夫先生です。先生は、本校の卒業生で、和歌山県の高校で長年バレーボール部を指導されました。その間、日高高校女子バレーボール部を春高バレーに二度導くなどの実績を上げられ、現在の紀の国エクセレントコーチとして選手や指導者の育成にあたっているらしいです。

演題は「バレーボールと共に歩んだ道」で、「自身のバレーボール人生をもとに、部活動を通していろいろな人と出会い、様々な経験することが必ず自分にとってプラスになることや、目標を持って努力することの大切さ、そして、強くなるためのポイントとして、自分で考えてブレいする事の重要性などをお話しいただきました。

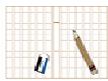


今回の講演で、部活動がますます盛り上がり、学校のさらなる活性化にもつながることを期待したいところです。

毎日農業記録賞表彰式

十二月十九日、毎日農業記録賞（農への思い）の表彰式が、毎日新聞社松江支局長の岡村様をお迎えして本校で行われました。

夏休みの課題として全校生徒が取り組み、それぞれの思いを込めた素晴らしい作品が数多く寄せられました。その中から、四名の作品が優秀作として表彰を受けました。



長浜小学校での交流・ハマボウフウの播種（植物科）

一月二十四日、植物科学科三年九名が、長浜小学校で、ハマボウフウの播種（はしゆ）を、長浜小学五年生、自治会、市役所、県の方々と行いました。この取り組みは、今年で三年目です。

また、この一年間の取り組み、海岸の植物の発表も行いました。



優良賞

植物科学科三年 奥 孝次朗
「イメージを二八〇度変えた半年の出来事」

地区入賞

食品科学科二年 藤江 志帆

「今、自分が見つけていきたいこと」

支局長賞

動物科学科二年 曾田 春奈

「農業は素晴らしい」

動物科学科三年 米原 純

「家畜の世話をするということ」



各専門科の取り組み（地域・外部との連携）

森林林業体験学習・パート2（環境科）

十二月十一日、環境科学科の一年生が、宍道ふるさと森林公園で森林林業体験学習の二回目に出かけました。

今回は、自分たちで竹を使つて道具を作り、火をおこして調理体験をしたり、森林の大切さを実習や講義を通じて学びました。



東京チャレンジショップ（食品科）

一月十七日、東京にある島根県のアテナショップ「にほんばし島根館」でチャレンジショップを出店しました。

本校からは、食品科学科二年の二名の生徒が参加し、学校でつくった野菜やヨーグルトなどの加工品等を販売しました。



種雄牛生産現場見学（動物科）

一月十一日、動物科学科二年の産業動物コース大動物専攻十名が、雲南市木次町にある、畜産技術センターで種雄牛生産現場の見学と研修を行いました。

学校で飼育している牛と比較して、その大きさに驚きながら、繁殖作業を見学したり、説明を受けたりしました。



2月の行事予定

1	金	第3回漢字検定
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	高校写真展（～11日、県立美術館）
7	木	健康教育
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	建国記念日
12	火	
13	水	
14	木	合格体験学年集会（1・2年）
15	金	第3回学校評議員会
16	土	農業高校「ロイヤル」発表会（松江）
17	日	
18	月	
19	火	全校朝礼（服装指導） 第3回PTA評議員会
20	水	
21	木	学年末試験（～26日）
22	金	
23	土	第3回英検（二次）
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	

3月の行事予定

1	金	卒業式
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	高校入試（～7日）
7	木	
8	金	
9	土	県新人駅伝（浜山） ワトリス春期研修大会（～10日）
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	第2回基礎力テスト（1・2年）
15	金	面談週間（～21日）
16	土	バドミントン1年生大会
17	日	
18	月	合格発表
19	火	
20	水	春分の日
21	木	
22	金	終業式
23	土	江付全国選抜（～26日、石川）
24	日	加-海外派遣選手選考会（～28日、静岡）
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	